



各 位

会 社 名 テクノプロ・ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 西尾 保 示 (コード番号:6028 東証第一部) 問合せ先 取締役 兼 CFO 佐藤 博 (TEL. 03-6385-7998)

当社連結子会社による株式会社ソフトワークスの普通株式取得(当社の孫会社化) および吸収合併に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社である株式会社テクノプロ(以下「テクノプロ」といいます。)は、株式会社ソフトワークス(以下「ソフトワークス」といいます。)の発行済普通株式の100%をテクノプロが取得・子会社化(当社の孫会社化)した上で、2018年11月26日付にて、ソフトワークスをテクノプロへ吸収合併するための合併契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 株式の取得について

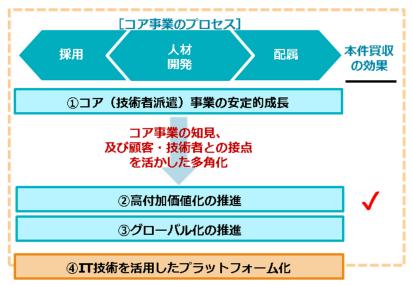
1. 株式の取得の理由

当社は、2017年7月31日に公表した新中期経営計画における成長戦略の一つとして高付加価値化の推進を掲げております。本件は、東海地区において20年以上にわたり車載組込開発を行ってきたソフトワークスを当社グループに取り込み、現在テクノプロが注力している領域よりも上流工程の技術、ノウハウを得ることにより、技術者の高付加価値化を推し進めるものです。

ソフトワークスは愛知を中心に約40名のエンジニアを擁しており、車載組込関連の請負業務を主力業務とし、長期間にわたり自動車関連の顧客との安定した取引を行っており、顧客からの高い信頼を得ております。現在も顧客より多くの案件を受注し、既存リソースだけでは全ての案件に対応が出来ていない状態が続いています。

当社グループ化により、テクノプロの技術者をソフトワークスに供給することで、車載組込分野の事業拡大及びソフトワークスの持つ高い技術力やノウハウを活かした、テクノプロの技術力の向上、技術者育成を推進いたします。また、東海地区に技術者増員・育成を進めることで、テクノプロの東海地区における受託開発拠点の拡大を進めてまいります。

<当社成長戦略上の本件株式取得の位置付け>



2. 孫会社となる会社(株式会社ソフトワークス)の概要

(1) 商号 株式会社ソフトワークス

(2)本店所在地 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番27号

(3)代表者の役職・氏名 代表取締役 斎藤 博、代表取締役 長者原 浩

(4)事業内容 車載システム、FA系システムの開発、エンジニア派遣

(5) 資本金 (6) 設立年月日 1,000万円 1997年1月23日

(7) 大株主及び議決権比率 斎藤 博(50.0%)、長者原 浩(50.0%)

(8) 当社と対象会社との間 資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

の関係

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

決	算	期	2015年11月期	2016年11月期	2017年11月期
純	資	産	195 百万円	197 百万円	198 百万円
総	資	産	249 百万円	249 百万円	250 百万円
1 株	当たり糸	純 資 産	977, 170円	983, 590円	989, 987円
売	上	高	467 百万円	411 百万円	406 百万円
営	業利	益	24 百万円	△2 百万円	0 百万円
経	常利	益	24 百万円	1 百万円	1 百万円
当	期 純	利 益	14 百万円	1 百万円	1 百万円
1 株	当たり当期	純利益	72, 175円	6,420円	6,397円

3. 株式取得の相手先の概要

氏 名	住 所
斎藤 博	愛知県知立市
長者原 浩	名古屋市千種区

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数 0株

(議決権の数:0個) (所有割合:0%)

(2)取得株式数 200株(取得会社:株式会社テクノプロ)

(議決権の数:200個) (所有割合:100%)

(3)取得価額 取得価額については、相手先の意向により、守秘義務契約に基づき開示を差

し控えております。

(4) 異動後の所有株式数 200株

(議決権の数:200個) (所有割合 100%)

(5) 取得価額の決定方法 外部専門家(財務・税務・法務)のデューデリジェンス結果に基づき、事業

価値は正常化収益をもとに、EBITDA倍率法等の方式により評価を実施しております。また財政状態は、非営業性資産及び純有利子負債等の評価を実施しております。以上より慎重に協議した上で、外部専門家の評価レンジ内で取

得価額を決定しております。

5. 日程

株式譲渡実行日 2018年11月22日

6. 今後の見通し

本株式取得による2019年6月期の当社連結業績への影響は軽微であるため、業績予想修正の予定はありません。

Ⅱ. 当社子会社間の合併について

1. 合併の目的

テクノプロは、高付加価値化の推進を進めるにあたり請負受託事業の拡大を積極的に推進しています。中でも自動車分野は自動運転技術やモデルベース開発など、今後も技術需要が見込まれる領域として捉えており、テクノプロは今期、テクノプロ・デザイン社 自動車請負開発部の中に車載機器開発センター刈谷事業所を新規開設するなど、積極的な事業拡大を進めています。前述のソフトワークスの株式取得の目的を推進する上で、一体的な事業運営体制の構築が不可欠との判断に至り、本合併の実施を決定いたしました。

合併期日(効力発生日) 2018年12月31日(予定)

3. 合併の方式

テクノプロを存続会社、ソフトワークスを消滅会社とする吸収合併方式です。

4. 合併当事会社の概要 (2018年11月26日現在)

(1)商号	株式会社テクノプロ(存続会社)	株式会社ソフトワークス(消滅会社)	
(2)本店所在地	東京都港区六本木六丁目10番1号	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番27号	
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役 西尾 保示	代表取締役 田中 伸幸 代表取締役 長者原 浩	
(4)事業内容	技術領域全般における技術者派遣・ 請負事業	車載システム、FA系システムの開発、エ ンジニア派遣	
(5)資本金	100百万円	10百万円	
(6)大株主及び議決権比率	当社 100%	株式会社テクノプロ 100%	

5. 合併後の状況

合併後の存続会社であるテクノプロの商号、所在地、代表者、事業内容、資本金の変更はありません。

6. 今後の見通し

本合併は当社の100%子会社間の合併であるため、連結業績に与える影響はありません。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2018年7月31日公表分)及び前期連結実績

(単位:百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2019年6月期)	135, 000	13, 500	13, 500	8, 900
前期連結実績 (2018年6月期)	116, 529	11, 238	11, 163	8, 498